

## 籠池夫妻が語る安倍首相と松井前大阪府知事



大阪に移り初めて知った大阪日日新聞に注目している。図書館で定期的にチェックしているが、「地方紙」ならではの情報と鋭い記事を読んでいる。なかでも「野分 大阪発・論点」はNHK から移った相沢冬樹・論説委員が担当して、毎回読みごたえがある。4月5日掲載「野分」は、標題の森友事件に関わる籠池夫妻の生々しい証言である。写真は3月23日撮影。

安倍首相と大阪府の松井一郎前知事に手のひら返しをされたと語る籠池前理事長。森友学園が設立を目指した小学校の舞台裏で何があったのか？ 夫妻に話を聞いた。

相沢 籠池さんはかつては安倍首相のことを信奉していましたよね。

籠池氏 同じ考えだと思っていましたが、違いましたね。

相沢 籠池さんが寄付を受けたとっている100万円を、安倍首相が否定していることについては？

籠池氏 あの100万円は昭恵夫人が小学校の名誉校長に就任してくださった日に、わざわざ「安倍晋三からです」と言って渡してくれた寄付金ですよ。ところが夫人が学園を出て5分ほどしてから、夫人から電話がかかってきて、「先ほどの金はないしょでお願いします」と言われました。安倍首相が小学校を支援していた証しですからね。

相沢 小学校の設置認可は大阪府私学課の担当ですね。対応はどうでしたか？

籠池氏 もともと私たちが認可申請を出そうとしていた時、私学課の担当者は非常に後ろ向きで、相手にしてくれない感じだったんです。それが、私たちが政治家にお願いして松井知事（当時）にいろいろと働きかけたら、次第に反応が変わってきた。認可申請を私学審議会に諮る（2014年12月）前には、担当者が「大丈夫、心配せんといってください」と太鼓判を押していたんですから。

相沢 でも審議会の結果は、小学校の開設を認めない「認可保留」になりました。

諄子さん あの日の夜、自宅に私学課の人から電話がかかってきました。

籠池氏 認可保留になったと言うんで「え～っ、何をやっとするんですか？ 小学校をつくらせないつもり？」と怒った。そしたら「できる限り早く臨時の審議会を開く予定にしていますので」と言うんです。実際、1カ月後の臨時の審議会でも認可適当になりました。大阪府もわれわれに協力してくれていたんですよ。

相沢 それが変わったんですか？

籠池氏 国有地の値引き問題が起きたからです。松井前知事が「ごみを撤去しないと認可は難しい」と言い出して、小学校は認可できないという流れを作った。さらに「森友学園の補助金がおかしい」と言い出して、国有地の問題から世間の目をそらし、安倍首相を助けた。補助金の件は本来、詐欺にあたるような話ではなかったはずなのに、われわれは逮捕され、300日も勾留された。これが国策捜査じゃなくて何でしょう。

(2019年4月13日)